



令和5年度 運輸安全マネジメント

令和5年度のわが社の輸送の安全に関する基本的な方針

○「安全の確保」安全の最優先がバス事業者の使命であることを深く認識し、全従業員一同が安全確保に最善の努力をつくします。

○「輸送の安全」法令及び関連する規定を遵守し、職務を遂行します。

○「安全管理体制」継続的改善等(P.D.C.A)を実施するとともに、必要な取り組みを推進します。

○「情報公開」輸送の安全に関する情報については、積極的に公表します

・経営者は、運輸安全マネジメントシステムの効果的な運用と継続的な改善により、お客様からの安全・安心という信頼を得られるよう努めます。

・経営者が全従業員の先頭に立ち、広い視野と見識を持ち、行動し、絶えず輸送の安全性の向上に努めると共に、関係法令を遵守し、本件に関する情報については、積極的に公表いたします。

代表取締役

佐々木 祥二

社内への周知方法

- 掲示板・インターネット情報を活用した、安全情報の発信
およびヒヤリハット体験の情報共有化**
- 乗務前点呼時における安全に係る注意事項の伝達**
- 安全教育・乗務員指導研修等の実施**

令和4年度 わが社の輸送の安全に関する目標

- 車両故障/不具合に起因する事故の発生防止
- ドライバーの力量不足による事故の防止
- シートベルト着用案内の徹底と親切で丁寧な接遇による車内事故の防止

令和4年度の目標を達成するための輸送の安全に関する計画

- 制動装置類の交換サイクルの早期化および、実地研修の実施**
- お客様に安心して乗車していただけるよう定期健康診断等の実施、点呼時の
健康状態・睡眠状態・アルコール検査の確実な実施**
- 旅客と良好なコミュニケーションを築き、シートベルト着用を促し、段差な
ど車両が揺れる際の声かけ、乗降・発進停止時の着席確認徹底**
- 運輸安全マネジメントの総点検・反省・是正予防措置の実施**

輸送の安全に関する教育および研修・情報交換方法

- ミーティングにおいて安全・安心についての基本方針の勉強会・意見交換会
- 定期的な事業用車両をもちいた実技訓練の実施
- 定期的な管理者およびドライバーとの個人面談の実施
- 安全マネジメントを確実にするための、ミーティングにおける、ヒヤリ・ハット情報の交換会
- 加盟団体などの勉強会・交流会へ参加し、法令改正や業務上の情報を取得し、全従業員と共有を図る。
- ドライブレコーダーなどの記録動画、各種メディアの事故や交通に関する動画や情報を、ミーティングのほか、SNS を有効に活用し共有を図る。

令和4年度運輸安全マネジメントに関する反省事項

- 健康に起因する事故の発生防止
- 旅客に対して親切で丁寧な接遇による車内事故の防止
- 車内換気・アルコール消毒液利用・シートベルト着用案内の徹底

(結果)

- ・ 定期健康診断の実施、車内換気・消毒液利用・シートベルト着用の声掛け実施により、乗務員とお客様の健康と安全を確保できました。
- ・ 運行日までに旅客代表との連絡を密にし、その情報によりドライバーが車内での良好な関係を築き、車内事故の防止につながりました。利用客より年間6件のお礼の連絡がありました。

(原因)

- ・ ミーティングにより、事故に対する意識は着実に変化して、ヒヤリ・ハット情報を従業員間で共有化できているため、このような好循環のサイクルになっているものと思われます。

反省事項に対する改善方法

- ミーティングや SNS などを有効に利用し、関係法令や安全に対する意識の改善を引き続きはかります。
- 個人面談・事業用自動車事故調査委員会公表報告書をもとに事故防止重点実施項目を決め、従業員間のヒヤリ・ハット情報の共有化をはかります。

令和五年度事故防止重点実施項目

一. 追突事故の防止（バック含）

- ※ 適正な車間距離の確保
- ※ ながら・運転・わきみ運転の厳禁
- ※ バック操作の基本の励行・バックする場所の下車確認

二. 車内事故の防止

- ※ 着座確認の徹底（ミラーだけでなく目視にて）
- ※ シートベルト着用の声掛け
- ※ 発進・停車時および路面が悪い時の声掛け